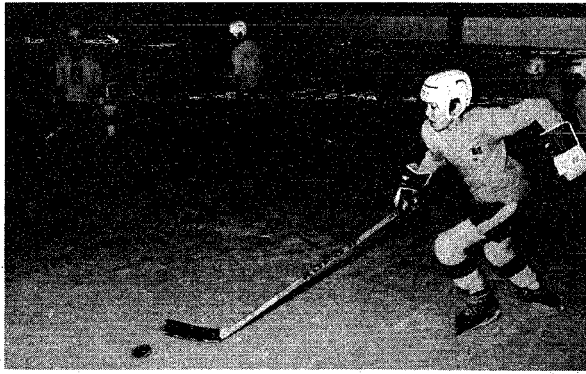


冬に鍛える!!

寒さなんて へっちゃらさ

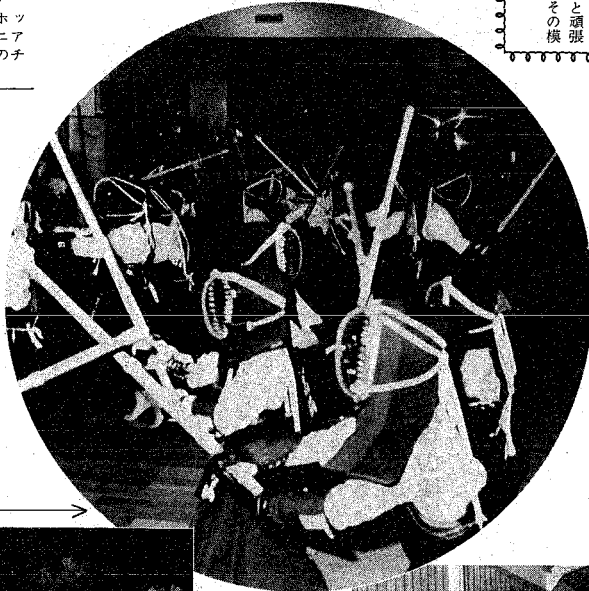
寒い冬、どうしても体を動かすのがおっくうになってしまうですね。でも、そんな中で、寒さなんてへっちゃらとばかり、冬にこそ体を鍛えねば……と頑張っている皆さんがいます。今日はその模様を写真で紹介いたします。



アイスホッケー

“さあ、ダッシュだ!”

冬のスポーツ、アイスホッケーで体を鍛えるジュニアアイスホッケー少年団のチビッチたち。



剣道

「エイノヤアノ、200人余りの子どもたちのかけ声が響きわたる武道練習場。去年4月に入ったという秋葉一正くん(坂井東小3年)は「礼儀が良くなったみたい。がんばって初段をとるまではやめないんだ」と練習に励んでいます。



柔道

柔道少年団に入って体を鍛えているのは坂井和徳くん(鏡淵小1年)と石田勝くん(中野山小1年)一写真左の二人。小さい体で精いっぱいを出すと「寒さなんて感じない、そうです。



ランニング

寒い冬の日、もくもくと雨覆いトラックでランニングに励む人々もいます。10代から60代の方までと年齢はさまざま。太めの人、細めの人と体型もさまざま。それぞれ、自分の体力にあった量のランニングをして、汗を流し、家路につきます。

料理教室会員募集

日時 毎月第1、3金曜日(原則として)午後6時半～8時半
会場 中央公民館調理実習室
対象 24歳から27歳までの未婚女性
内容 家庭料理の基礎
定員 15人(先着順)
会費 月1,500円(材料費と運営費)
講師 橋本始佳(栄養士)
申し込み 電話で中央公民館(☎23-7070)へ

団体・グループ・個人の活動事例募集

テーマ 「婦人の10年」と私たちの活動(たとえば、次のようなことについて)
○男女平等を阻害している社会慣習の是正
○子どものしつけや教育における男女の平等
○政策決定の場への婦人の参加
○婦人を取りまく社会環境の整備
○地域社会や家庭における男女の役割分担のみならず、雇用における男女の機会と待遇の平等
○婦人の能力の向上や意識の向上
○婦人の国際協力などについての活動
応募資格 上記のテーマにそって活動している民間の団体、グループ、個人で女性も18歳以上。
応募方法 400字原稿用紙5枚以内。団体、グループの場合は、名称、連絡先、構成員数を明記し、会則があれば添付のこと。個人の場合は住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して、2月18日までに新潟婦人少年室(川岸町1 ☎66-0047)へ

籾工芸教室

ミニ花かご、バン皿など作ってみませんか?
日時 2月1日～3月28日毎週金曜日午後1時～4時(計9回)
会場 中央公民館
対象 市内在住の一般成人30人
経費 材料費実費1,500円程度(作品6～7個)
申し込み 1月26日までに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、返信用封筒(住所、氏名を明記、50円切手貼付)を同封し「籾工芸教室」と朱書して中央公民館(西堀通6)へ。申し込み多数の場合は抽選。

お孫さんのためのきめこみ人形立雛教室

日時 2月5日～2月26日毎週火曜日午前10時～午後3時(計4回)
会場 中央公民館
対象 60歳以上の高齢者30人
経費 立雛一対、材料費実費5,500円～6,000円
申し込み 1月26日までに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、返信用封筒(住所、氏名を明記、50円切手貼付)を同封し「立雛教室」と朱書して中央公民館(西堀通6)へ。申し込み多数の場合は抽選。

くらしの1日教室

日時 1月31日午前10時～正午
会場 中央公民館
テーマ 訪問販売、通信販売、押し付け販売でトラブルを起こさないために
講師 齊藤博(新潟大学教授)
定員 40人(先着順)
申し込み 電話で市消費生活センター(☎28-8100)へ